

# 「爪切り屋」メディカルフットケア JF 協会 協会通信

NO.48

心つなぐ足へのメッセージ

2025年 2月 発行

編集・発行 「爪切り屋」メディカルフットケア JF 協会 広報委員会  
〒179-0085 東京都練馬区早宮 3-12-5 Tel 03-3992-1824 Fax 03-3992-3309  
「爪切り屋」メディカルフットケア JF 協会  
会長 宮川 晴妃



明けましておめでとうございます。

良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年度もコロナから始まり、私たちの生活もすっかり変わってしまったようです。

世界各国では大きな災害や、戦争、人までが心を売り、強盗、殺人まで、ほんとうに恐ろしい世の中になっております。そのような中で「健康、健康が一番」とテレビではサプリメントや健康器具の映像が流れ、「ジムへ行きましょう、筋肉をつけましょう」と、さかんに宣伝しています。しかしその健康管理の中で抜け落ちていることがあります。

其れは足趾足爪です。他の一般健康状態に支障をきたすにも関わらず、いまだに認知度が低く放置されているのが現状です。毎日忙しく活躍なさっている皆さんには辛いこともあると思いますが、光は見えてきています。

フットケアは、高齢者に限らず、乳幼児から始まり成人、また、性別に関わらず全ての年代の人達に必要なことだと思っています。足が持つ移動機能は、人間として尊厳を支える為にも、とても重要なものです。フットケアワーカーとして、お客様、家族の方へフットケアの必要性を話し、気付きや、関心度を深める事も大切なことです。

フットケアを理解して頂くために、持っている知識・技術を活かし一人でも多くの方に理解をしていただけるように、みんなで頑張っていきましょう。

(宮川 晴妃)

## 理事会報告

## 第 99 回(9/1)、第 100 回(11/10)

～第 99 回、100 回ともに zoom にて行いました～

《第 99 回》

- ①教育企画委員会：11月10日 zoom 研修について  
zoom 操作に関する対応：参加者へ事前に操作方法を案内
- ②広報委員会：協会通信 47 号・48 号と発送物について 今後の予定
- ③事務局：会員数の報告。会員数 90 名、今年度入会 2 名、退会 2 名 (9/1 現在)
- ④その他：(1)会員名簿の共有：会長と事務局で管理  
(2)過去リアル研修会の再配信対応：引き続き要検討

《第 100 回》

- ①教育企画委員会：11月10日 zoom 研修会の流れの確認
- ②広報委員会：協会通信 48 号について
- ③事務局：前期会計報告、予算、監査について
- ④その他、今後の課題：次期総会・新役員について 準備と取り組み方



「宮川晴妃先生の1日教室」

「爪切り屋」メディカルフットケア JF 協会会長 宮川晴妃先生

上記タイトルのもと、宮川先生の施術動画に合わせて解説をいただきました。

技術は丁寧に早く行い、自分の身体を守るためにも正しい姿勢(自分のお臍の向きは消毒までは2趾に向かっている、その後は施術中の足趾にお臍を合わせる)で行いましょう。

肩を下げる、無理な姿勢で施術を行うと自身の身体に負担をかけることになります。

① 問診・アセスメント・カルテをしっかりと取る

・お客様の悩み、痛み、希望を聞く、背景(生活を見る)と知識(お客様の持っている知識、レベル)、履物と靴下、靴があるか、靴下のゴムがきつくないか、靴の中の汚れなどへの気配り

血行：足背動脈で見る脈拍、皮膚の温度、皮膚の色

神経：足趾の動き、発汗、触覚

爪：切り方、厚み、硬さ、色、もろさ、剥離

足の変形：ハンマートゥー、外反母趾、ハイアーチ、横アーチのくずれ、内反、外反

皮膚：一般的な潤い、厚みがあるか、皮膚障害(タコ、ウオノメ、皮膚硬結)

傷：感染症の広がり具合、裂け具合、深さなど

② 足浴

・お客様とのコンサルテーションの時間  
(3~5分間、糖尿病の方へは3分間)

③ ふき取り

・包み拭きをすることで足趾のトリートメント  
・タオルスリッパを作る

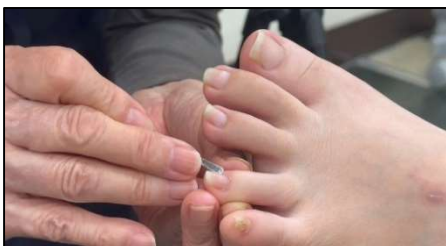


④ 消毒

・カット綿を必ずバイアスに使う

⑤ 角質除去：皮膚と爪を分ける

・フリーエッジの角質除去の際のゾンデの角度に注意、ゾンデは回して使う



⑥ 爪削り

・肥厚爪は削ってから切る  
・ビットの使い方：爪甲縦条に逆らって削る  
仕上げは爪甲縦条に沿う



⑦ 爪切り

爪の切り方の注意点

・糖尿病の方の爪は必ず上向きに切る  
・上向きの爪は丸く切る  
・かぶりの爪は真っ直ぐに切る  
・深爪にしない



⑧ ヤスリ掛け



⑨ 簡単トリートメント

・仕上がりをチェックする  
・最後に乾いたタオルで拭き取る

〔宮川先生からのメッセージ〕

私達の持っている技術と知識を最大限に活かし、今後も仕事を続けて欲しい。教室から離れて時間が経つと、ちょっとやり方が変わってくると感じるかもしれないが、基本さえ守っていれば大丈夫です！

(文責：小泉)

2024年11月10日開催 第49回 研修会 (zoom 研修会) 報告 II

## 「開業、施術を行う上での危機意識—保険会社の立場から」

ピュア株式会社 代表取締役社長 藤澤知明先生

藤澤先生は、2023年7月に「コンプライアンスについて」ご講演をしておられます。今回はリスクマネジメントの視点から、上記タイトルでお話をさせていただきました。

開業・施術に伴う様々なリスク

- ① 技術的なリスク (未熟な技術により発生するトラブルで痛みが出た、炎症がおきた等)
- ② 感染症リスク (器具の衛生管理が不十分、顧客が爪白癬などに感染するなど)
- ③ 顧客トラブル (痛みが出たり、歩行困難になったりした場合、信頼関係が損なわれたりするので、初期対応ですべて決まるくらい初動対応が重要)

I 開業・施術に関する危機管理として

- ① 手洗い・器具の消毒・使い捨てアイテムの使用
- ② クレームへの対応
- ③ 設備の安全管理
- ④ 設備の定期点検
- ⑤ 緊急時の対応マニュアル作成

II 法令順守と保険加入

法律や規制を把握し、それに従って業務を行う。  
万がいちのリスクに備えて損害賠償保険に加入する。

III 情報セキュリティ

個人情報保護法に基づき顧客のデータは適切に管理する。  
PCに保管している場合は、定期的にバックアップをとる。

IV スタッフ管理

教育トレーニング。コミュニケーションをとり信頼関係を構築する。

V リスクアセスメント

定期的にリスクを洗い出し、優先的に対策をこころじる。緊急連絡網の整備。

VI オープンな説明

### 【保険の重要性と種類】

フットケア専用の保険もできているので、適切な内容を選ぶ。一般の保険では対象外になっていることが多い。

選び方として迅速に対応してくれる保険会社が重要。

(文責：小川)

※第49回研修会は、ご好評につき再配信をいたします！  
詳しくは次ページをご覧ください！

2024年11月10日開催

## 第49回 研修会 (zoom 研修会) 再配信のお知らせ

当日、参加できなかった方、参加したがもう一度視聴したい！！などのご希望にお答えして、再配信する事に致しました。

内容：1部：藤澤知明先生「開業、施術を行う上での危機意識－保険会社の立場から」  
2部：宮川晴妃先生「宮川晴妃先生の1日教室」

配信日：2025年3月15日(土)12:00～3月31日(金)21:00まで

申し込み期間：2025年3月10日(月)まで

申し込み方法：右記QRコードまたは協会HPよりお願い致します。



参加費：会員 3,000円 非会員 4,000円

※当日参加された方も、再度お申し込み・参加費が必要となります。

- ▶お申し込み完了後お振込先など記載したメールをお送りさせていただきます。
- ▶お振込み確認後、前日までにURLを送信いたします。
- ▶必ずお申込み期間中にお申し込みをお願いいたします。

お申込期間終了後は受付できかねますのでご留意いただけますようお願い申し上げます。



### (編集後記)

昨年、地震・豪雨と災害の多い年でしたが、施術を行う上で、設備や衛生管理など危機管理の必要性を改めて感じました。そして、施術も基本に立ち返る機会になります。

理事会も100回を迎えました。今後も、皆様と共に安心して活動が継続できます様、取り組んでいきたいと思っております。

(広報:鷹取)

